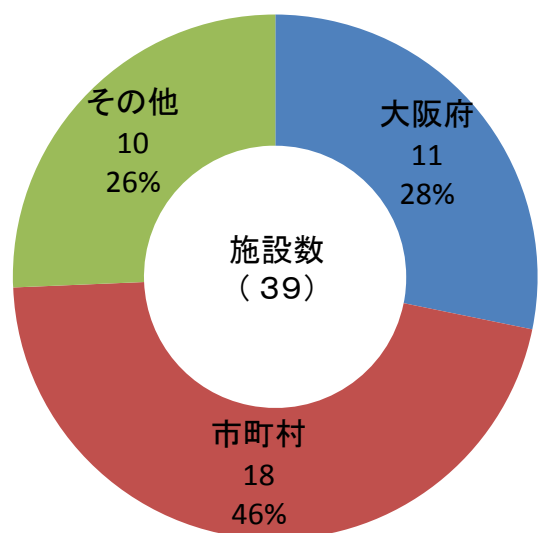
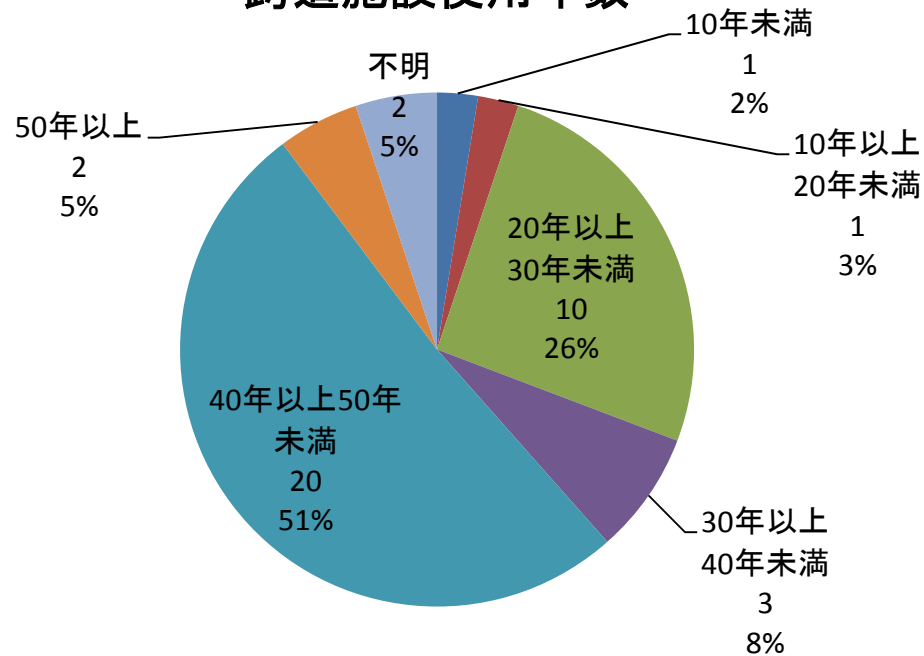


# 跨道施設の点検・修繕・耐震補強の状況

## 跨道施設管理者



## 跨道施設使用年数



## ■点検実施状況

点検を実施している			点検が実施されているか不明	点検を実施していない
	近接目視及び打音検査により実施	遠望目視により実施		
37	17	20	0	2

## ■維持管理計画(点検計画)

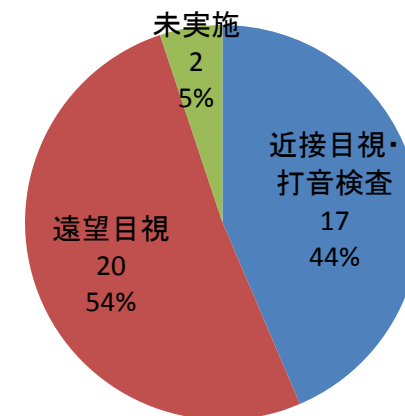
平成28年度から平成32年度までに点検を計画	33
うち 毎年点検を計画	4
隔年点検を計画	2
点検計画が定まっていない	6
主な理由:	
撤去予定	1
実施時期検討中	2
未回答	3

## ■部会独自で取り組んだアンケート結果

(H28年2月時点)

	近接目視・打音検査	遠望目視	未実施
点検方法	17	20※	2

※部位によって、近接目視を実施している施設及び巡回作業を含む。



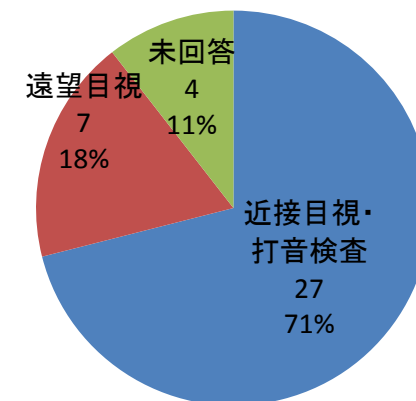
**近接目視及び打音検査が7割を超える！**

## ■今後計画している点検方法

(H28年7月調査)

	近接目視・打音検査	遠望目視	未回答
点検方法	27	7	4※

※4施設については、H28年2月調査時点では遠望目視を実施。

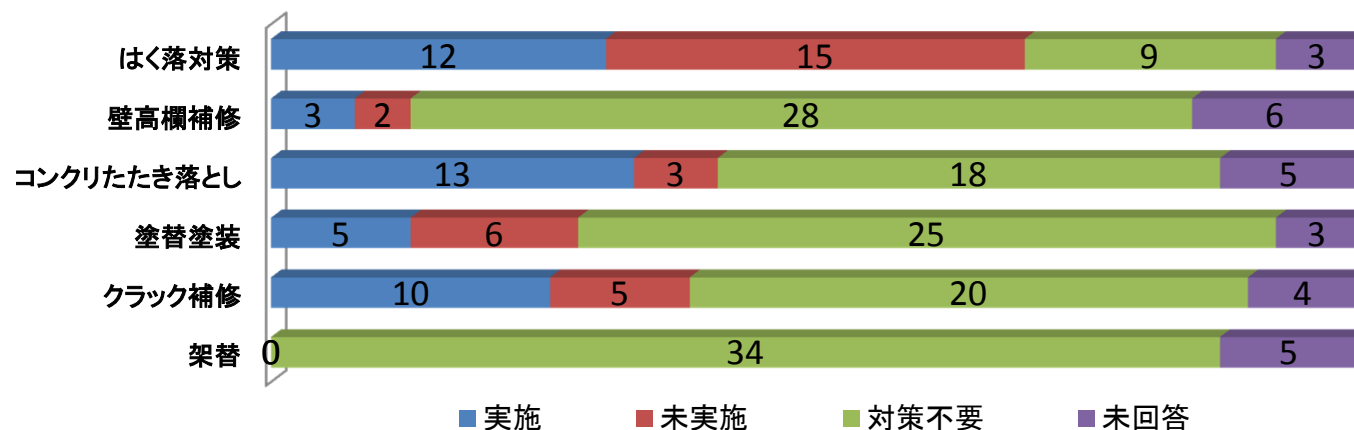


## ■修繕対策の要否

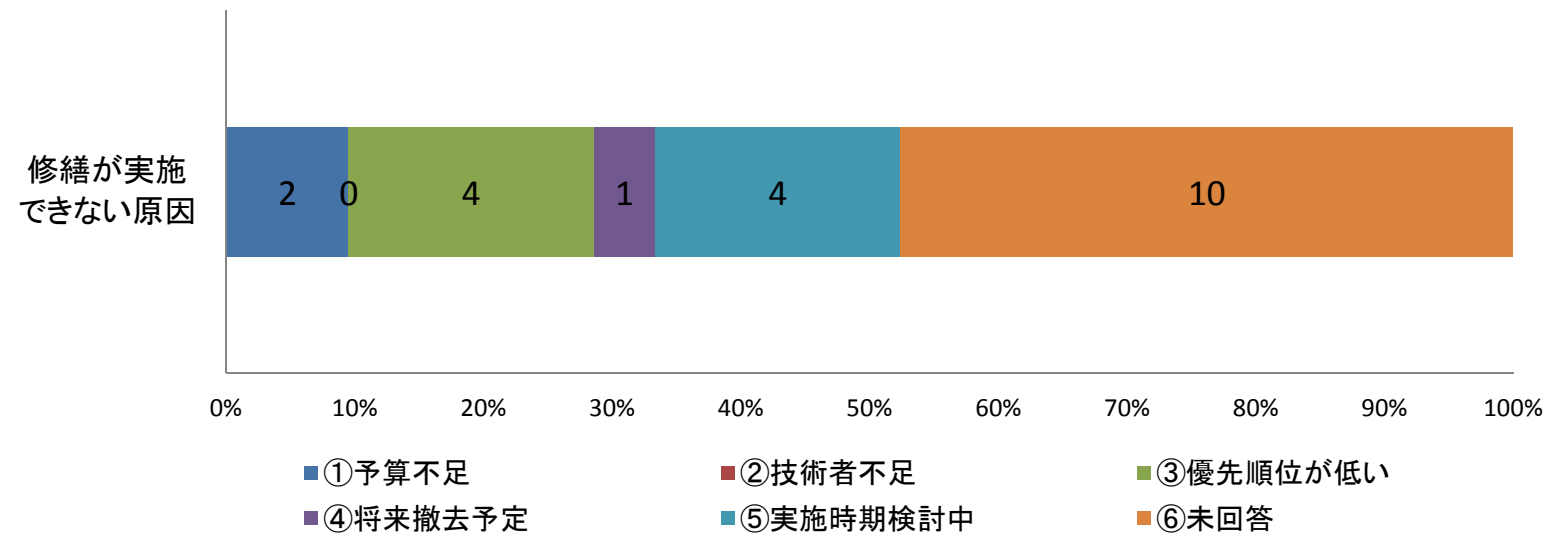
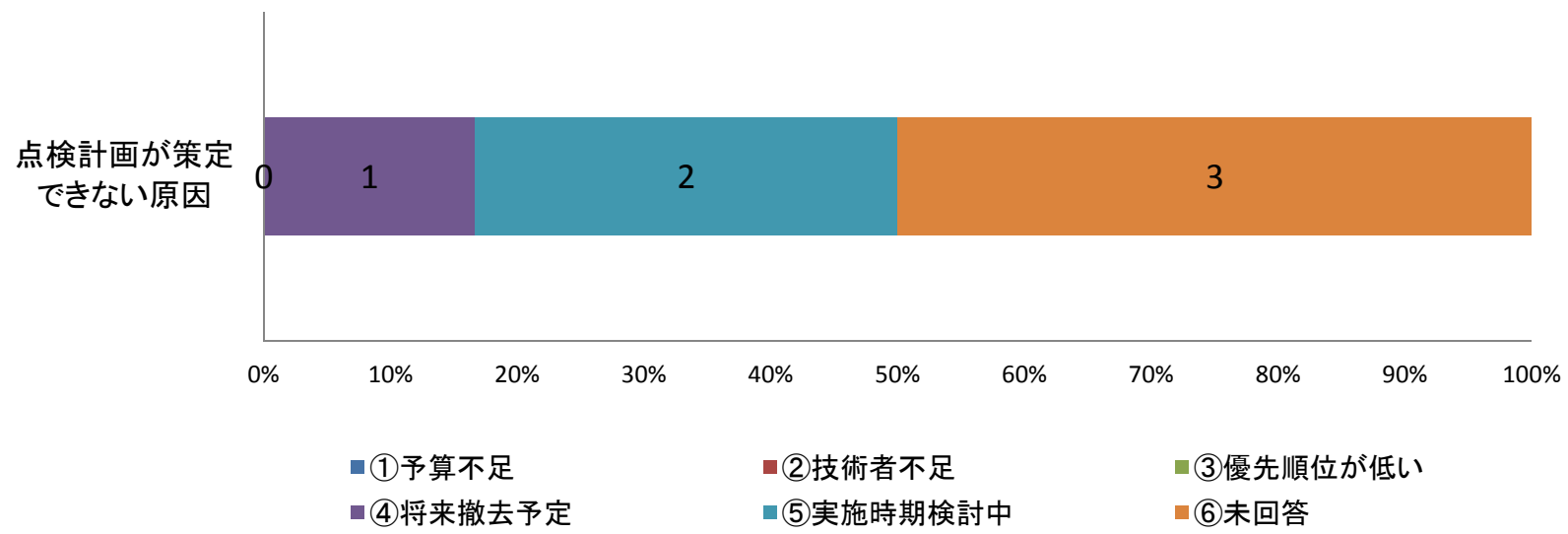
対策必要	対策不要	未回答
21	16	2

## ■実施状況と内容

内容	修繕の状況	実施 (※一部実施含む)	未実施	対策不要	未回答
はく落対策※		12	15	9	3
壁高欄補修		3	2	28	6
コンクリたたき落とし		13	3	18	5
塗替塗装		5	6	25	3
クラック補修		10	5	20	4
架替		0	0	34	5



# 点検計画未策定及び修繕未実施の原因



# 大阪府内の跨道施設の耐震補強の状況

## ■示方書適用年次

建設当初の道路橋 示方書適用年次	件数
S55以前	25
S55	2
H2	1
H6	0
H8	0
H14	1
H24	0
未回答	10

## ■橋の重要度

項目	件数
A種の橋	9
B種の橋	22
該当しない・未回答	8

A種の橋： B種の橋以外の橋

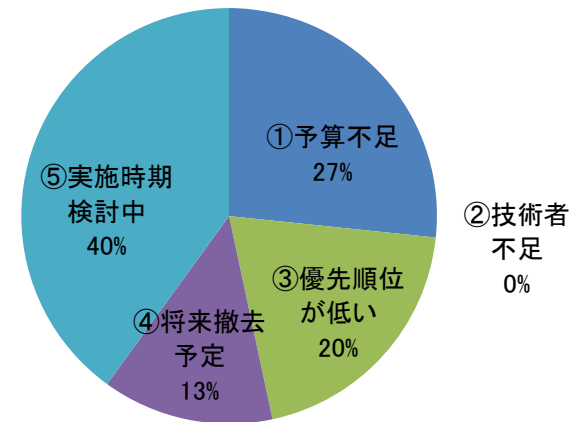
B種の橋： 高速自動車国道、都市高速道路、指定都市高速道路、本州四国連絡道路、一般国道の橋  
都道府県道、市町村道のうち、複断面、跨線橋、跨道橋及び地域の防災計画上の位置付け  
や当該道路の利用状況から特に重要な橋

## ■耐震補強の状況

項目	件数	実施予定年度
満足している	11	—
満足していない	3	H28:1 未定:2
耐震未照査	14	H33:1 未定:13
不要	5	—
不明	6	—

## ■耐震照査実施予定年度が未定の理由

理由	件数
①予算不足	4
②技術者不足	0
③優先順位が低い	3
④将来撤去予定	2
⑤実施時期検討中	6



## ■ 過年度に実施した耐震補強の対策内容

耐震補強 の対策	基礎(フーチング 含む)	橋台	橋脚		縁端拡幅	落橋防止構造	変位制限構造 (横変位拘束 構造)	支承交換	段差防止構造	上部工補強
				うち段落とし部						
①H8道示以降対応	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
②対策必要なし	2	3	1	3	4	1	4	7	6	4
③対策済み	3	4	7	4	4	8	4	0	2	3
④未対策	4	3	4	2	2	3	3	2	2	3